

## ■概略

東京都心部の道路では常に激しい渋滞が続いていますが、原因の一つに環状高速道路の整備の遅れが挙げられます。現在東京を中心とした中央環状・外環・圏央道の3環状道路の建設が進んでおりますが、その一つである首都高速中央環状線が池袋線と新宿線をいよ

いよ直結し、都心への自動車流入を抑え、渋滞解消の効果が期待されています。ほかにも関越道と中央道を直結する圏央道が既に開通し、車の流れが大きく変わりました。関東圏ではほかに、館山道の全通や北関東道の延伸なども進んでいます。

## 首都高速中央環状線が開通



### ●今回開通した区間

5号池袋線熊野町ジャンクション～4号新宿線西新宿ジャンクションの間、6.7kmが2007年12月22日に開通しました。途中、高松(出口のみ)、西池袋、中野長者橋にも出入口が設けられています。ルートのは半分は地下です。今回、両高速道路が直結されることで、ルートの選択技が増え、都心環状線を通る自動車交通が分散されます。その結果として、首都高速の渋滞が約20%減少、都心への到達時間短縮の効果が期待されています。

●この冊子に掲載の内容は2008年2月までに収集した情報に基づいて編集しました。  
 ●この冊子の内容に関しましては、今後も変更や中止などもあり得ますので、あらかじめご承知ください。  
 ●この冊子の内容に関しましては、本体地図での掲載内容と表現が必ずしも一致するものではありません。  
 ●許可なく転載・複製することを禁じます。

### ●今後の延伸計画

今回の開通区間は、山手通りの豊島区高松～目黒区大橋を地下高速道路で結ぶ「山手トンネル」の一部に当たります。3号渋谷線までの区間は2009年度に開通する予定です。2013年度にはさらに、湾岸線までの区間も開通する予定です、これをもって全線開通となります。



### ●その他の首都高速のトピックス

- ・お台場エリアにある湾岸線「13号地出入口」が、2007年12月22日から、「臨海副都心出入口」に改称。地域の実態に合った名称になりました。
- ・2007年11月21日に新しい「横浜公園出口」が完成。中華街や元町、横浜市役所、神奈川県庁などの主要行政機関が集中する関内、関外地区へ、首都高速湾岸線方面から直接アクセスできるようになりました。

## 松戸野田道路無料化

常磐道流山インターチェンジと野田市上花輪を結ぶ松戸野田道路が、供用後30年が料金徴収期間だったため、普通車200円だった通行料金を廃止。**2007年10月1日から無料で通行できるようになりました。**なお、今後の名称は「千葉県道5号松戸野田線」となります。

## 圏央道が高速国道間を直結

### ●関越道と中央道が結ばれる

「3環状道路」の一つとして、横浜～木更津の整備が進められている圏央道(首都圏中央連絡自動車道)のうち、2007年6月23日に**あきる野インターチェンジ～八王子ジャンクション**9.6kmが開通。これで中央道と圏央道がつながり、すでに開通済みの鶴ヶ島ジャンクション～あきる野インターチェンジと合わせて、関越道と中央道が高速道路でつながりました。また、2008年3月29日には**鶴ヶ島ジャンクション～川島インターチェンジ**7.7kmが開通しました。



中央道と圏央道をつなぐ八王子ジャンクション

### ●大きく変わる車の流れ

今回の圏央道の部分開通により、関越、中央両高速道路の間を一般道を経由せずに、高速道路だけを利用して行き来できるようになりました。そのため、自動車の流れが圏央道経由に変わり、大幅な**時間短縮**と**渋滞解消効果**が期待されています。

### ●今後の延伸計画

圏央道は現在、1都4県で建設工事が進められています。2008年度内には阿見東インターチェンジ～(仮)江戸崎インターチェンジ、2009年度内には川島インターチェンジ～(仮)桶川ジャンクション、木更津東インターチェンジ～(仮)茂原南インターチェンジなどの開通が見込まれています。

## 館山道が全通

### ●南房総方面が便利に

千葉市と富津市を結ぶ館山道のうち、2007年7月4日に最後に残っていた君津インターチェンジ～富津中央インターチェンジ9.2kmが開通。これで**全線が開通**しました。富津竹岡インターチェンジでは富津館山道とも接続済み。これで京葉道路、東京湾アクアライン方面から館山まで高速道路がつながり、**南房総へのアクセスが大きく改善**されました。



## 北関東道も延伸開通

### ●2007年～08年に開通した区間

北関東道は、群馬県高崎市と茨城県ひたちなか市間で建設が進む高速道路。2007年11月14日には**笠間西インターチェンジ～友部インターチェンジ**9.1kmが開通しました。さらに2008年3月8日には**伊勢崎インターチェンジ～太田桐生インターチェンジ**16km、2008年3月15日には**宇都宮上三川インターチェンジ～真岡インターチェンジ**7.5km、2008年4月12日には**桜川筑西インターチェンジ～笠間西インターチェンジ**8.9kmも開通しました。

# 関東トピックス 2008

# 鉄道

## ■概略

これまで公共交通機関は路線バスにしか頼れなかったエリアの不便を解消する路線が開業します。足立区西部の「日暮里・舎人ライナー」と港北ニュータウンの横浜市営地下鉄「グリーンライン」で、いずれも、新交通システムとミ

ニ地下鉄という、バスよりは大きいものの一般的な鉄道よりは小規模な需要に対応する鉄道です。ほかに、池袋～新宿三丁目～渋谷を結ぶ東京メトロ「副都心線」が大きな話題。まずは、東武、西武の電車が渋谷まで乗り入れ、将来的には東急東横線へも乗り入れる予定です。

## ■日暮里・舎人ライナー開業

### ●日暮里と足立区西部を結ぶ

JR山手、京浜東北、常磐線と京成電鉄との連絡駅、日暮里から尾久橋通りの上を走り、隅田川、荒川を渡って、見沼代親水公園まで9.7kmの間を結ぶ新交通システム「日暮里・舎人ライナー」が2008年3月30日に開業しました。都営地下鉄と同じく東京都交通局が運営。最寄りの東武伊勢崎線各駅からは約2km離れ、バスに交通を依存していた足立区西部エリアを南北に縦貫し、「渋滞知らず」で日暮里まで全線約20分で結びます。西日暮里では東京メトロ千代田線とJR山手・東浜東北線、熊野前では都電荒川線とも連絡します。



日暮里・舎人ライナー開業を契機に、大規模な駅改良と駅前再開発が行われている日暮里駅



## ■越谷レイクタウン駅開業

「越谷レイクタウン」の街開きに合わせて、JR武蔵野線の南越谷と吉川の間に、新駅越谷レイクタウン駅が2008年3月15日に開業。タウンのエリア全体がこの駅から徒歩圏内になります。南浦和・府中本町方面と、舞浜・東京方面、海浜幕張方面へ向かう全ての電車が停車します。

## ■ニューシャトルの駅名変更

JR大宮駅と内宿の間を結ぶ新交通システム「ニューシャトル(埼玉新都市交通)」の大成駅が、2007年10月14日の鉄道博物館オープンに合わせて鉄道博物館駅と改称しました。同博物館への最寄り駅となるため、エントランスとしてふさわしい改装も行われています。

## ■横浜市営地下鉄「グリーンライン」開業

### ●港北ニュータウンと東横線・横浜線を結ぶ

東急東横線日吉～センター北～センター南～JR横浜線中山の間で建設工事が進められてきた、横浜市営地下鉄「グリーンライン」が2008年3月30日に開業。全線13.1kmを約21分で結びます。この地下鉄はリニアモーター駆動方式を採用した「ミニ地下鉄」で、従来の地下鉄よりトンネルの断面を小さくし、建設費を低減した。開業により、港北ニュータウンから東急東横線、目黒線経由という新しい東京都心へのルートができるほか、バスしか交通手段がなかったエリアでも鉄道のメリットを受けることができます。

### ●1・3号線にも愛称

「グリーンライン」の開業に伴い、センター北、センター南の両駅で同線に接続する、既存の地下鉄1・3号線(あざみ野～横浜～戸塚～湘南台)にも「ブルーライン」の愛称がつきます。この両線の愛称は一般公募された結果に基づき、分かりやすく親しみやすい名称として採用されました。



## ■東京メトロ副都心線開業



### ●池袋～新宿三丁目～渋谷が地下鉄で結ばれる

名称が「副都心線」と決まり話題になった、東京メトロの新線が2008年6月14日に開業しました。新規開業区間は池袋～新宿三丁目～渋谷8.9km。有楽町線(新線)として営業中の区間とながり、池袋～小竹向原は有楽町線との複々線になります。東武東上線、西武池袋線と相互乗り入れを行い、地下鉄区間でも主要駅のみ停車する急行が運転される予定です。

### ●今後の計画

2012年度には、東急東横線渋谷駅が地下駅化する。副都心線とつながり、相互乗り入れを実施する予定です。東武、西武沿線が新宿、渋谷直結となるばかりでなく、東急沿線が新宿、池袋直結ともなります。

副都心線の主力車両となる東京メトロ10000系電車



# 関東トピックス 2008

# 施設

## 東京駅八重洲口が大変身！ 東京ステーションシティ

開業当初の姿に復元予定の丸の内側の「赤レンガ駅舎」など、JR東京駅と周辺の複数の再開発を一つの街としてとらえた名称が「東京ステーションシティ」。2007年3月に開業した日本橋口の「サピアタワー」に続き、八重洲口駅ビルに代わるシンボルとして建設中だった超高層ツインタワーが**2007年10月に完成**しました。42階建ての北棟が「**グラントウキョウウノスタワー**」、41階建ての南棟が「**グラントウキョウサウスタワー**」です。北棟には、11月6日に大丸東京店が移転、オープンしています。両タワーを結ぶ形で旧大丸跡に造られる、4階建ての駅ビル「**グランルーフ**」は2013年春に竣工予定です。

グラントウキョウ  
サウスタワー  
(東京ステーションシティ)

東京駅八重洲口  
駅ビルの大丸も  
ノースタワー(奥)  
に移転



赤坂再開発のシンボルとなる「赤坂Bizタワー」

## 赤坂サカス

東京メトロ千代田線赤坂駅前に広がるTBSの敷地において進められてきた再開発事業赤坂TBSプロジェクトが複合施設「**赤坂サカス**」として2008年3月にオープン。一ツ木通り沿いの39階建ての超高層オフィス商業ビル「**赤坂Bizタワー**」は2008年2月に、1500人収容のライブハウス「**赤坂BLITZ**」、1300席の「**赤坂ACTシアター**」が一体となった文化棟は2008年3月に完成。また本社屋に隣接して、21階建ての住居棟「**赤坂ザレジデンス**」も建設されました。



TBS本社屋や「赤坂ACTシアター」などの文化棟が並ぶ

旧文部省庁舎(手前)との対比がユニークな霞が関コモンゲート

## 霞が関コモンゲート

千代田区霞が関3丁目では、文部科学省および会計検査院の建て替えと**官庁施設を含む街区全体の再開発**が行われてきましたが、2007年秋に33階建ての東館、38階建ての西館、アネックスが「**霞が関コモンゲート**」として完成。旧文部省庁舎と合わせて2008年1月にオープンしました。文部科学省、金融庁、文化庁、会計検査院などの官公庁のほか、オフィスや店舗、商業施設などが入居しています。



## 神奈川・千葉・埼玉でも新施設が続々オープン！

### トレッサ横浜 ↓

横浜市港北区内に建設される、関東初の**オートモール複合型商業施設「トレッサ横浜」**は、北棟が2007年12月に先行オープンするの続きで、2008年3月に南棟もオープン。敷地内にはトヨタ系列とダイハツのディーラーのほか、スーパーマーケット、家電量販店などが立ち並んでいます。



オープン間近なトレッサ横浜(2007年10月撮影)

### 入間アウトレットパーク ↓

埼玉県入間市内、圏央道入間インターチェンジに近接する場所に、2008年4月、「**入間アウトレットパーク**」がオープンしました。約89,000㎡の敷地には約180店舗が入るほか、隣接地には、会員制倉庫型店舗「**コストコホールセール**」もオープンします。

入間アウトレットパーク



印西牧の原駅南側にあるBIGHOP GARDEN MALL印西の入口

### ビッグホップガーデンモール印西 ↑

北総鉄道印西牧の原駅南側に、2007年9月28日オープンした「**ビッグホップガーデンモール印西**」は、ショッピング、グルメ、エンターテインメント、アミューズメントの施設、店舗、約150店が一同に会した複合施設。大観覧車は早くも地域のシンボルとなっています。

## 越谷レイクタウン

埼玉県越谷市の南東部、JR武蔵野線南越谷～吉川駅間に開業する新駅の周辺に、ニュータウン「**越谷レイクタウン**」が2008年3月に街開きしました。計画人口約2万2400人、面積約225.6haのこのプロジェクトは治水対策と新市街地整備を同時に行う、全国でも例を見ない事業です。現在、北側のエリアが整備され、住宅のほか、見田方遺跡公園や、シンボルともいえる大規模な調節池も完成。また、地区内にはシネマコンプレックス、アミューズメント施設、スーパーマーケット、各種専門店、飲食店からなる国内最大級の超大型複合商業施設「**イオン越谷レイクタウン**」が建設され、2008年中にオープンの予定です。

建設中の越谷レイクタウン駅とJR武蔵野線の電車(2007年10月撮影)

